

ぎのわん 地域づくり塾

とき:平成29年**7月~10月**

■ 第1回 公開講座

「ひとを育む地域づくりを進めるために~コーディネーターの役割を描く~」 櫻井常矢 氏(高崎経済大学教授)

とき:平成29年**7/9**(日)**14時~17時**

ところ:沖縄国際大学(3号館303教室)

宜野湾市の地域づくりのために

どのような活動ができるか...

活動を円滑にすすめ充実させるためにどのようなことができるか...

無料

関心のある
18歳以上の方

全7回の講座で、楽しく仲間づくりをしながら、学びませんか？

平成 29 年度
 地域コーディネーター養成講座「ぎのわん地域づくり塾」
 募集要項

本市では、協働による「誇りと愛着の育まれる、住んで良かったと思えるまちづくり」に向けて取り組んでおります。その実現に向けて、楽しみながら円滑に地域づくり活動を行う、又は支援するための理解や知識を高めるため、本講座を実施します。

1. 目的

(1) 活動実践者の育成

～どのような活動ができるか？どう充実できるか？～

(2) 活動主体に対するコーディネーターの育成

～活動を円滑にすすめ充実させるためにどのようなことができるか？～

2. 主催、共催及び後援

主催：宜野湾市 / 宜野湾市社会福祉協議会

共催：沖縄国際大学 後援：沖縄県地域振興協会

3. 対象及び定員

宜野湾市の協働による地域づくりに関心のある市内外の 18 歳以上の方。

原則として、全講座の受講ができる方。

30 人

4. 日程及び内容

※ 第 1 回講座は、公開講座のため受講決定者以外の受講も可能です。

※ 講義テーマ及び内容等を一部変更することがあります。ご了承ください。

第1回 公開講座	第2回	スキルアップ講座	第3回
7月9日(日) 14:00～17:00	7月24日(月) 19:00～21:30	8月6日(日) 9:00～15:30	8月21日(月) 19:00～21:30
ひとを育む地域づくりを進めるために ～コーディネーターの役割を描く～	地域づくり実践の現場から学ぶ ～宇地泊区の地域課題と実践～	「話し合う」ためのスキル ～ファシリテーション～	宇地泊区の地域課題に応じたチーム分け ～困りごとの「現象」と「原因」を考える～
高崎経済大学教授 櫻井 常矢氏	宇地泊区自治会 会長 富名腰 義政氏 高良 謙二氏	NPO 法人まちなか研究所 わくわく副代表理事 宮道 喜一氏	NPO 法人まちなか研究所 わくわく副代表理事 宮道 喜一氏

5. 申込方法及び決定について

応募期間： 6/1（木）～7/6（木）

※別紙の申込書にご記入いただき、ファックス送信していただくか、各項目を記載の上、メールにて申し込みください。（申込先は、裏面を参照下さい）

- ①氏名 ②ふりがな ③住所 ④所属等（あれば記入）⑤電話番号
 ⑥メールアドレス ⑦本講座で得たいこと・それを地域でどう活かしたいか
 ⑧その他ご意見

※応募多数の場合は、応募動機等により選考致します。

※受講決定者には、メール等により通知致します。

6. 受講料

- ・受講料は、無料です。

～講師紹介～

■ 塾アドバイザー及び講師



高崎経済大学 地域政策部
地域づくり学科 教授

櫻井 常矢 氏

H24～宜野湾市市民協働講座・研修
講師及び協働施策助言支援

■ 塾運営及び講師



NPO 法人まちなか研究所わくわく
副代表理事

宮道 喜一 氏

H26～宜野湾市市民協働推進協議会委員
H28 ぎのわん地域づくり塾運営・講師

第4回	第5回	第6回	第7回
8月31日(木)	9月9日(土)	10月7日(土)	10月28日(土)
19:00～21:30	9:00～12:00/ 13:00～15:30	9:00～12:00/ 13:00～15:30	9:00～12:00/ 13:00～15:30
地域課題を調べる ～フィールドワークの 作戦会議～	フィールドワーク ～まちあるき・地域 インタビュー実践～	地域課題解決の 企画づくり ～ゼミ・中間発表～	課題解決のための 企画発表 修了式
高崎経済大学教授 櫻井 常矢氏	NPO 法人まちなか研究所 わくわく副代表理事 宮道 喜一氏	NPO 法人まちなか研究所 わくわく副代表理事 宮道 喜一氏	高崎経済大学教授 櫻井 常矢氏

7. 場所

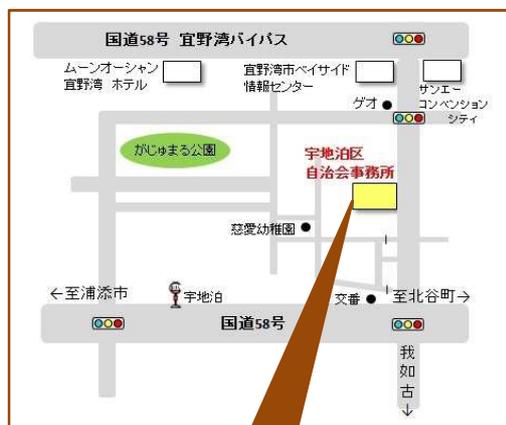
沖縄国際大学

(宜野湾市宜野湾 2-6-1)



宇地泊区公民館

(宜野湾市宇地泊 242 番地)



～1期生(修了生)の声

●様々な業種の方々から異なる視点があり、また同じような考えや意識のある方が多いことも新たな発見だった。問題解決のためのプロセスや手法を話し合うことにより、チームとしての意見がまとまっていく過程が勉強になった。

●年齢も職種も異なるの方々と同じ目標にむかって活動する面白さと、自分の住んでいる地域に関われる楽しさがありました。地域コーディネーターとして何が必要で何が大切かを、実際に行動にうつしながら学ばせていただいたので大変貴重な経験となり、自治会への興味も生まれました。



▲市民、自治会、市民団体、企業、学生、PTA、社会福祉協議会、行政等様々な属性、年代の皆さんがともに学びました。

▼1期生は修了後も交流を続けています!

一緒に
学ぼう!
つながろ
う!



【申込先及び問い合わせ先】

宜野湾市 市民協働推進課 市民協働係

Tel : 098-893-4119 Fax : 098-892-7022 mail : Kikaku06@city.ginowan.okinawa.jp